

# 第118回 維持管理研究会 議事録

1. 開催日時 : 2021年 5月20日 (木) 16:00~17:30

2. 場 所 : Zoom リモート開催

3. 出席者 (敬称略) 13名

小田、石綿、木村、久保、澤田、守護、菅谷、高野、高橋、田中、柳本、柳谷、中谷 (記)

4. 研究テーマ

最近の組織課題として事業継続において、BCP部門とIT部門の役割が不明確な状態となっている組織が多く見られます。またテレワーク環境が進んでおり、サイバーテロ等によるシステムの停止やサイバーアタッカーから情報搾取され金銭要求等の発生がみられます。

そこで今回は、IT担当者を全社BCPへの関与度合い向上(連携強化)させるための各社現状における組織体制や今後の課題などについて、情報交換及び議論を行った。

## ■BCP部門とIT部門の関係

### ・S社

両部門を、同一本部内に体制を変更して連携しやすくしている。情報セキュリティに関しては両部門で定期的に情報交換を行い、サイバー攻撃やウイルス等の情報を一元的に管理している。

### ・T社

平時はそれぞれが個別に活動しているが、危機管理本部内にCSIRT(BCメンバーも参加)を設置しており、ITトラブルやサイバー攻撃などの障害(被害)の対応を行っている。

またサイバー攻撃に関する内容をBCPに追記しており、緊急時に対応可能な状態にしている。

### ・E社

平時は、両部門での連携はしていない。IT部門はIT-BCPでシミュレーション訓練等を行っている。

平常時からの連携については、今後課題であると考えている。

### ・M社

主業務が証券関係であるため、IT継続が企業の生命線であり、CSIRT体制強化による運用の徹底を図っている。なお証券取引については、他社と相互応援契約で万々に備えている。

## ■セキュリティ等の運用ルール

モバイルPCやスマホの取り扱い運用ルールは、IT部門から全社員に通達している会社が大半であった。(社外メール開封ルール、ネットサーフィン禁止、PCへの外部媒体接続禁止など)

⇒IT部門:全社PCの機種選定や購入、及び運用ルール作成と教育(セキュリティ中心)

⇒総務部門:購入・通信会社との契約、運用についてはIT部門が実施

※今回の参加メンバーは、大手企業のBC推進担当者であり、IT部門との連携は大変進んでいる先進企業であった。今後は中堅企業(システム開発等を外部発注)の確認が必要であると感じた。

<次回予定>

・6月17日(木) 16:00~17:30

以上